

# 水稲「カメムシに注意」

出穂前に草刈り

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA

伊勢は27日までの12日間、管内45カ所で水稲現地研修会を実施している。生育期の水管理

の大きいカメムシなどの害虫対策では、水稲の出穂前に水田周辺の草刈りを行うことで、すみかをなくして防除をするとした。いもち病の予防や早期発見も呼びかけた。



水稲苗の生育状況を確認する同JA職員と参加者

や農薬散布、追肥のタイミングなどを確認し、品質の向上につなげることが狙い。

研修会では、同JAの職員と伊勢志摩地域農業改良普及センターの担当者が、田植え後の管理や今後の気象見通しを説明した。被害